

## 臓器を提供した人の家族の話

娘は進んでお手伝いをしたり、困っていたり、困っている子がいい言葉をかけてあげてあげような、とても心の優しい子でした。臓器提供という形で病気に苦しむお子さんを助けることに、娘はきつと賛同してくれ、と信じています。こうして娘が短い人生の最期に他のお子さんの命を救うことになれば、残された私どもにとっても大きな慰めとなります。

そして、もし我が子が臓器移植でしか助からない疾患を持って生まれてきていたら、私も臓器提供を必死に待ち望んだことでしょう。しかし臓器提供

をする人があらわれなければ、それは叫びません。人はいつどちらの立場に立つかわからない。だからこそ、娘は今、臓器提供が可能な立場にいるのではありません。臓器提供しよう、と考えました。

これまで全力で治療して下さった医師の皆様、愛情をもって娘を日夜お世話して下さいました看護師の皆様、この困難な時期に私ども家族を支えて下さった多くの方々に、深く感謝申し上げます。そして、娘の臓器を受け取って下さる方々の回復を心よりお祈りいたします。

## 臓器移植を受けた人の話

### 20歳代の時に心臓移植を受けた女性

多くの人に臓器移植のことを知ってもらいたい

移植を待ち続けた3年間でした。旅行にも行けません。自動車も取りました。あの3年間、夢にまで見た生活を送ることができ、私は幸せです。今、私が思っていることは、がんばっている多くの患者さんのためにも、もっとたくさんの方々に臓器移植の素晴らしさを知ってもらいたいということが聞えらると、「一晩、生きられた」と、ほっとします。そして、提供してくれたドナーの方と、そのご家族の「あなたがかい気持ち」に心から感謝しています。今ではシヨッペンが散歩、

### サンクスレター(感謝の手紙)

移植を受けた患者さんは、臓器を提供してくれた人のご家族に絵や手紙などで感謝の気持ちを表現し、移植コーディネーターを紹介し、やり取りすることができます。※ただし実名は出せません

腎臓移植を受けた女の子のサンクスレター



移植経験者や臓器提供者の家族の手記を(公社)日本臓器移植ネットワークのホームページで紹介しています。 <https://www.jotnw.or.jp/note/>



## 臓器提供の意思表示

「意思」という言葉は、「はっきりした気持ち」のことです。臓器を提供したくない人も提供したい人も、自分の意思を正確に伝えるための良い方法は、臓器提供意思表示カードや健康保険証の裏などに書いておくことです。

この「意思表示カード」は、「自分の臓器を提供したくない」という意

思も、「提供したい」という意思も書いておくことができます。「提供したい」という意思を書くのは15歳以上が有効ですが、「提供したくない」という意思は15歳未満でも有効です。最終的な判断はご家族がするため、意思表示カードに書いておくことで、家族に自分の意思を確実に伝えられるのです。

## 臓器提供意思表示カードなどの様式

◎臓器提供意思表示カードの意思表示欄(例)

◎マイナンバーカードの意思表示欄(例)

◎健康保険証の意思表示欄(例)

◎運転免許証の意思表示欄(例)

(公社)日本臓器移植ネットワークのホームページでも臓器提供意思登録ができます。 <https://www2.jotnw.or.jp/>

